

浄化槽の処理水質改善のための 情報共有プロセスに関する一提案

一般財団法人 福岡県浄化槽協会 萩原 広大

1. はじめに

汚水処理施設の未普及解消 → 浄化槽に対する期待の高まり

現状

処理水質が悪い浄化槽(BOD30mg/L超)が増加傾向(環境省データ)

浄化槽の処理水質改善を図るためには

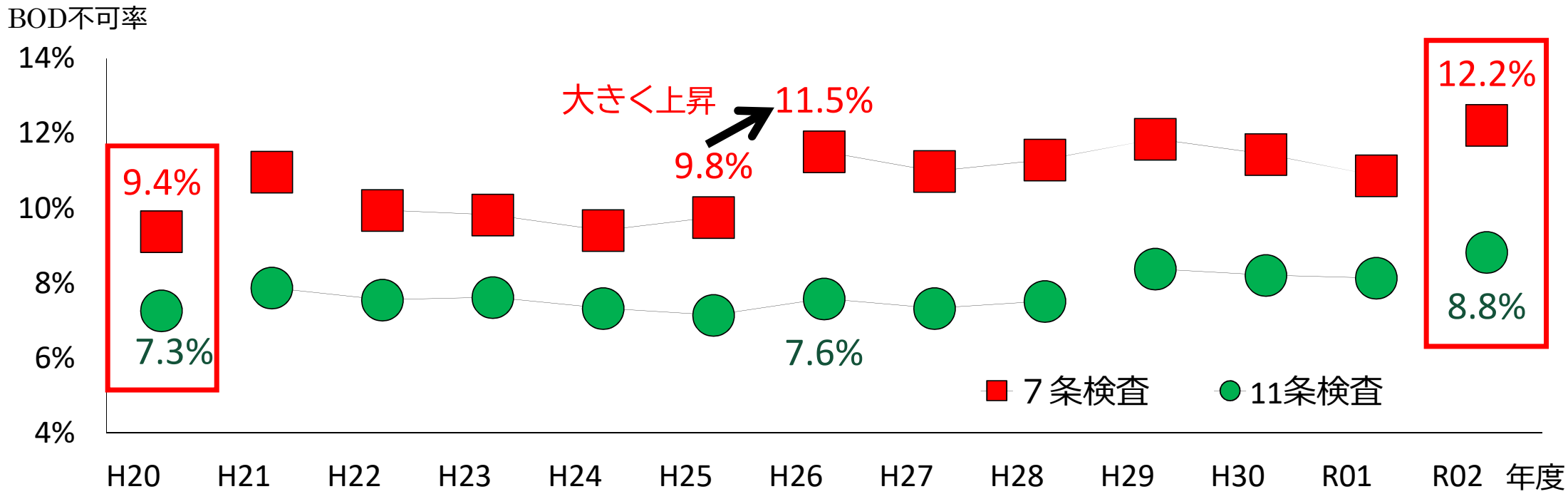
- 改善方法の調査・研究 → 全国で報告多数
- 効率的かつ効果的な取り組み手法

- ✓ 優先的に水質改善を進める必要のある浄化槽を抽出
- ✓ 取り組み成果を進捗管理

水質改善が必要な浄化槽を効率的に抽出・進捗管理する手法を提案

2. 小型合併処理浄化槽の処理水質の実態把握

BOD不可率(30mg/L超の割合)の推移(全国)



BOD不可率(H20→R02) 7条検査 2.8pt増↗ 11条検査 1.5pt増↗

BOD不可率が増加 ➡ 新設浄化槽が影響している可能性あり

3. 水質悪化傾向に影響を与えている浄化槽の把握

1

性能評価型浄化槽の設置割合と処理水質との関係(7条検査)

2

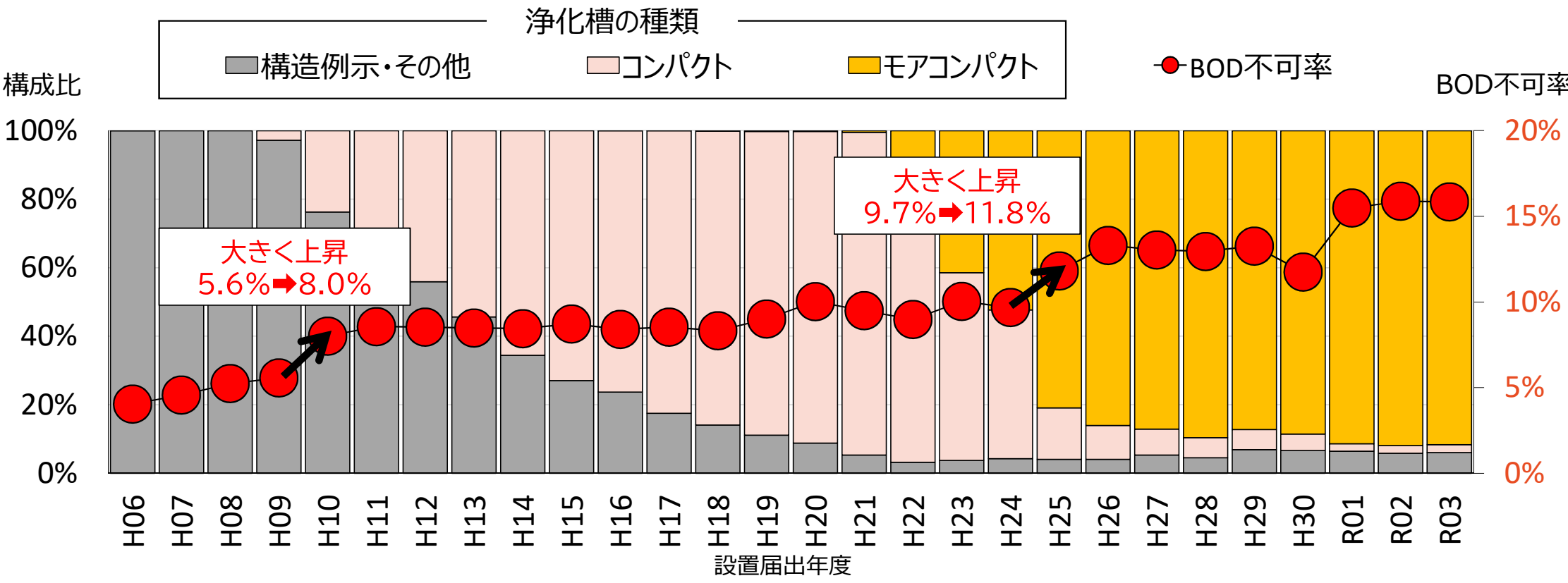
浄化槽の種類と処理水質との関係(11条検査)

3

処理水質が悪化している浄化槽の型式の特定(11条検査)

3. 水質悪化傾向に影響を与えている浄化槽の把握

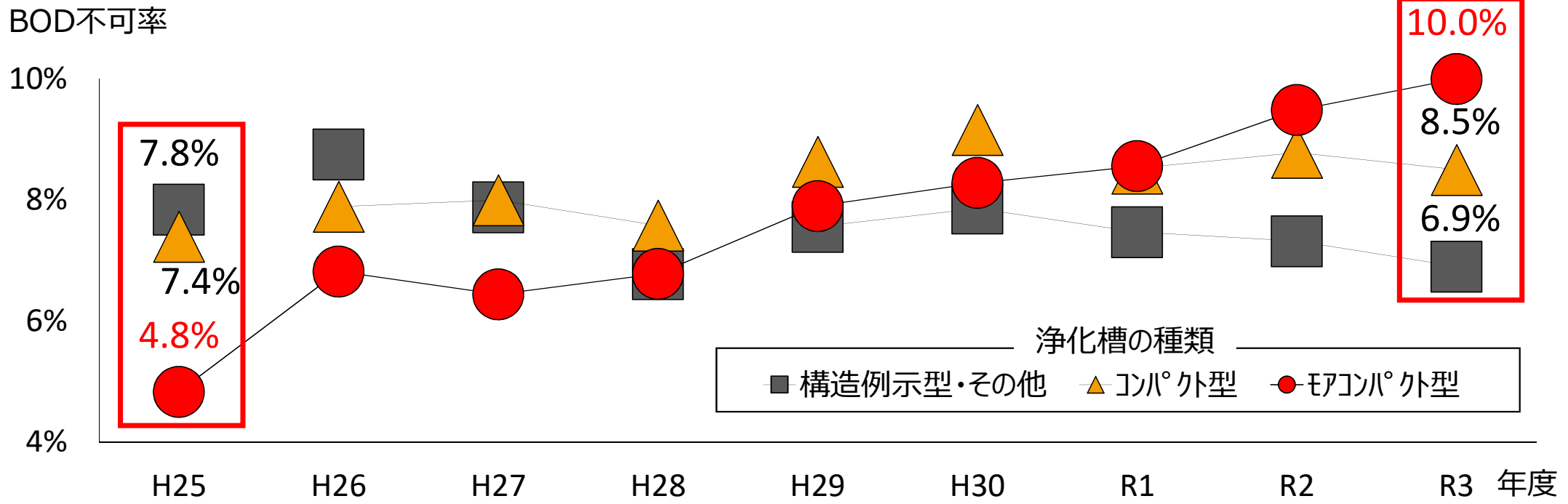
1 性能評価型浄化槽の設置割合と処理水質との関係(7条検査)



BOD不可率の推移 → 浄化槽の普及状況と連動

3. 水質悪化傾向に影響を与えている浄化槽の把握

2 浄化槽の種類と処理水質との関係(11条検査)

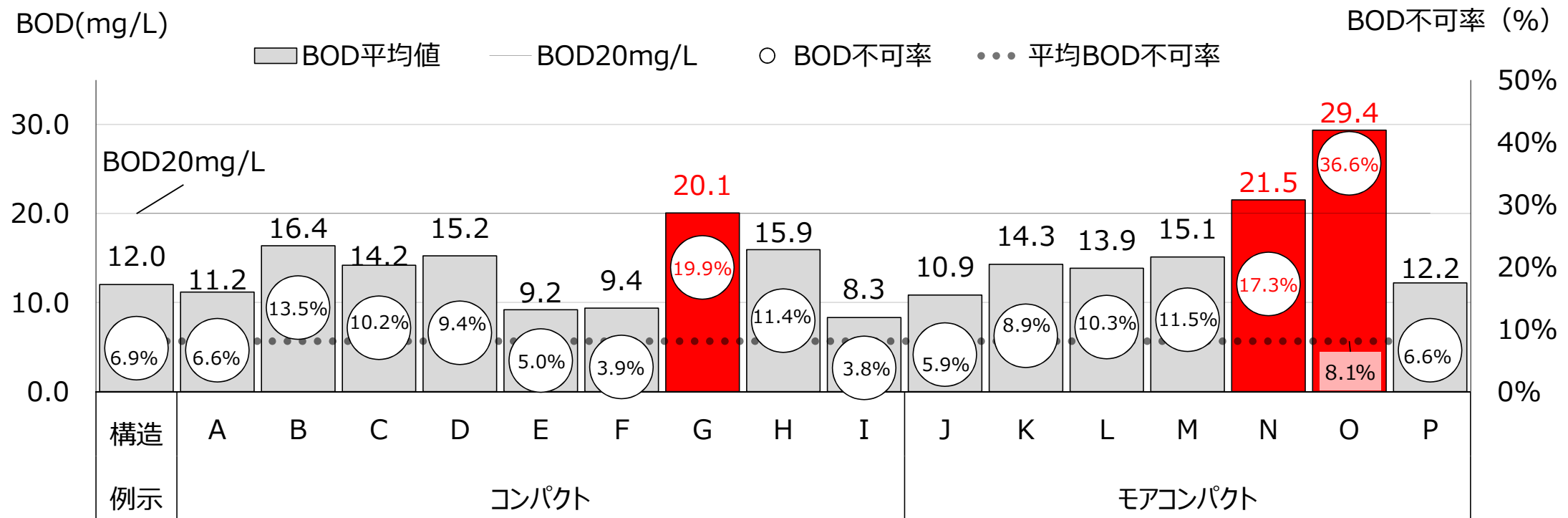


BOD不可率 (H25→R03) 構造例示・その他型0.9pt↓ コンパクト型1.1pt↗ **モアコンパクト型5.2pt↗**

モアコンパクト型の増加 ➡ BOD不可率の増加に影響を与えていると推測

3. 水質悪化傾向に影響を与えている浄化槽の把握

3 処理水質が悪化している浄化槽の型式の特定(11条検査)



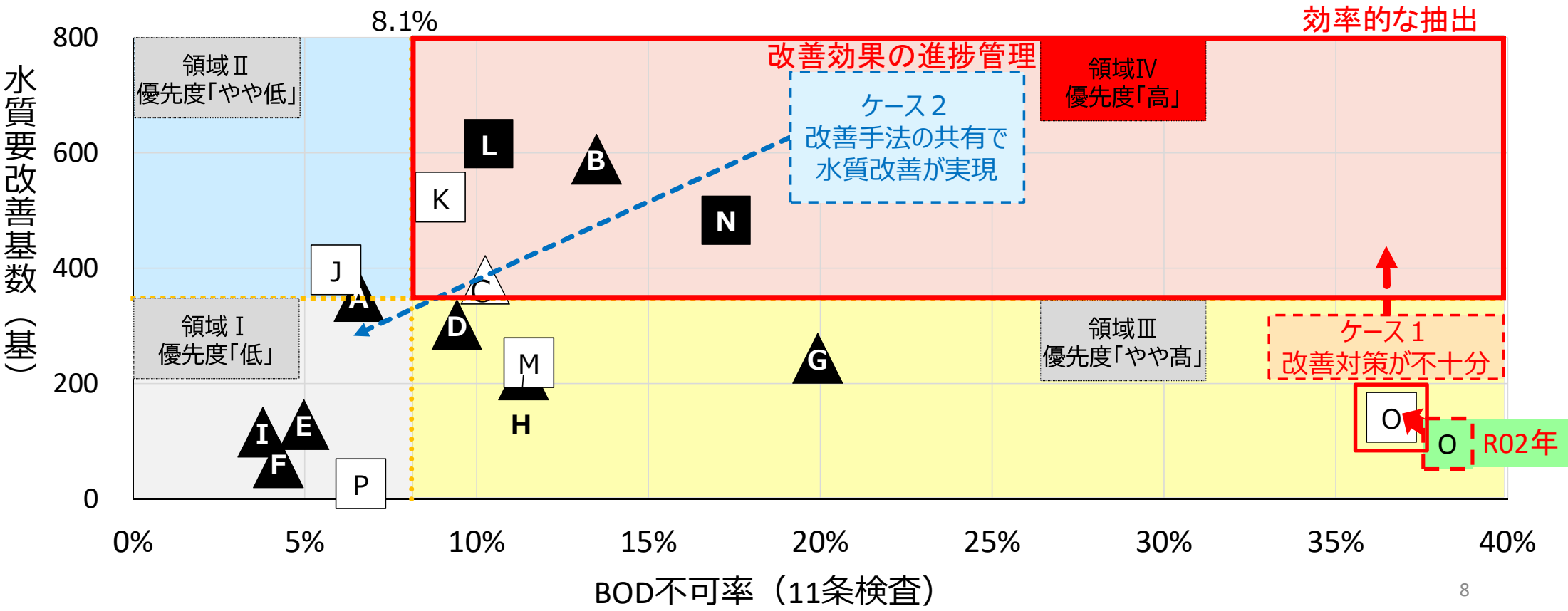
BOD不可率の上昇 → 一部型式の浄化槽に起因していると推測

4. 水質改善に取り組む必要がある浄化槽の抽出・活用の方法

浄化槽水質改善促進マトリクス

※水質要改善基数(BOD30mg/L超の基数)

▲ コンパクト型 (登録終了) △ コンパクト型 (登録中) ■ モアコンパクト型 (登録終了) □ モアコンパクト型 (登録中) 平均BOD不可率

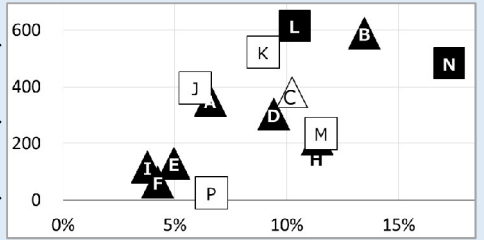
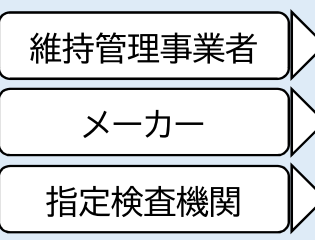


4. 水質改善に取り組む必要がある浄化槽の抽出・活用の方法

浄化槽水質改善促進マトリクスを活用方法

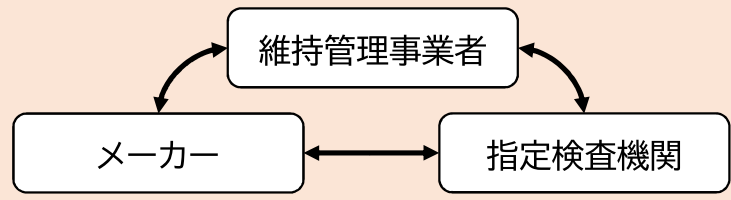
マトリクス作成
改善に取り組む

- マトリクスをそれぞれ作成
- 改善優先度が高い浄化槽を抽出
- 水質改善にチャレンジ



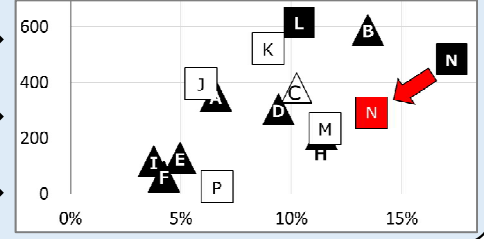
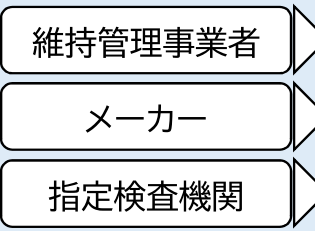
情報共有

- 改善方法など有益な情報を収集・提供



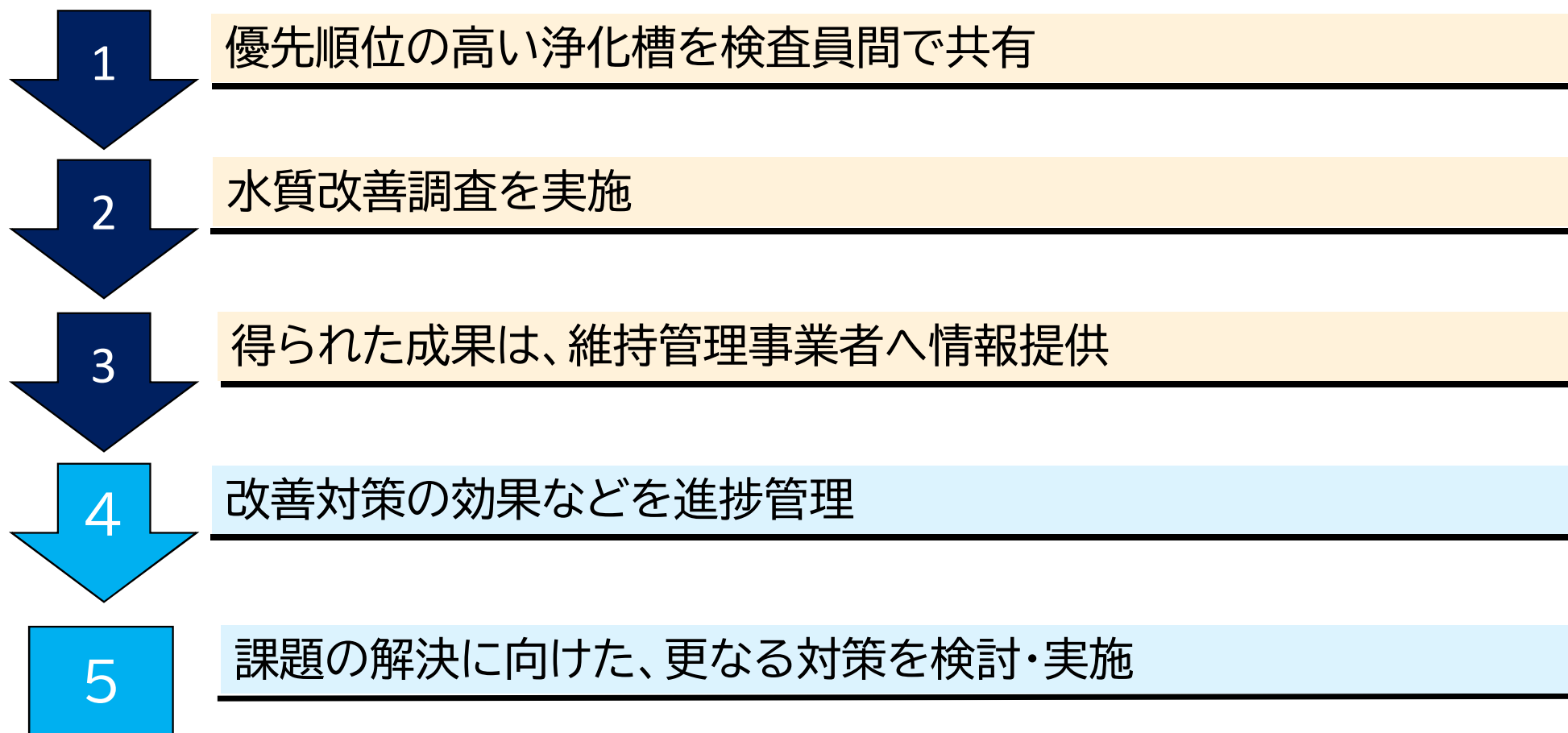
マトリクス更新
評価・進捗管理

- マトリクスをそれぞれ更新
- 水質改善効果を確認



4. 水質改善に取り組む必要がある浄化槽の抽出・活用の方法

当協会におけるマトリクスを活用方法



5. おわりに

